

1 学期を振り返ろう

振り返れば、そこには前進するヒントがあります。1学期を通して、仁賀保高校でどんな出会いがあり、何を学んだか、夏休みの目標(学習課題)は何か、みなさん一人ひとり違うはずです。自分でしっかり言語化し、記載しておきましょう。振り返りがしっかりできるようになると、見通しが抜群にアップします。

1 アイコンタクトとは何か？

i c o n t a c t のロゴマークを校内に掲示しました。このロゴマークの意味することは、解釈次第で多様です。愛情の「愛」や支え合い・助け合いの「あい」など、みんながアイコンタクトの真意を深めてください。疑似体験が多い中、世の中で人間関係を構築するには、顔と顔(face to face)を直接合わせる大切だと思います。

2 校歌に哲学があることを意識しているか？

「千古の雪をただける霊峰鳥海仰ぎ見て」を口ずさむ機会は沢山ありましたね。始業式や入学式、全校応援で声高らかに歌い上げる我が仁賀保高校の校歌には、生徒のみなさんに厚いエールを送るフレーズがあります。それは、あるべき仁賀保生の姿です。「世の光なる人たらむ」「文武の道をいそしまむ」「母校の誉れ継ぎゆかむ」は、それぞれみなさんにとってどんな意味があるか、夏休み中もう一度考えてください。

3 学校は楽しいか？

教室を回って授業見学をさせてもらいましたが、生徒のみなさんが楽しそうに受けている授業では、一人一人が活躍しています。先生方には、2人組や4人組を作って、意見交換や協働学習の場を作ってもらおうようお願いしました。先生方は、2学期以降さらにわかりやすい授業を目指して、頑張ります。

4 授業に向かう心得を持っているか？

今学期、仁賀保高校の授業では、人の話を聞く時、相手にアイコンタクトして、姿勢を正すことを指導目標にしています。人の話を聞く姿勢を整えることは、人間関係を構築する際の基本です。一人ひとりが意識を持って、話し手にアイコンタクトしてください。

5 部活動に燃えているか？

部活動で、自分の可能性を高めるためには、自己分析と正しい努力が必要です。部活動に入っていない生徒は、自分の可能性を発見するためにも、運動部・文化部・同好会への加入をお願いします。

6 家族や地域に感謝しているか？

appreciation=「感謝」の気持ちを持って、周囲の人に接していますか。家族に感謝していますか。地域の様々な行事やイベントに参加した時、「参加させていただいている」という気持ちで行動していますか。夏休み中、「感謝」を意識して行動しましょう。

7 疑問を意図的に発見し、探究しているか？

G T Hの意味を意識して考え、1学期を過ごすことができたでしょうか。仁賀保高校では、疑問を持つこと、調べること、考えることを通して自立を支援していきます。

仁賀保生に捧げるとびっきりの贈り物！

- ★ アイコンタクト(i c o n t a c t)を心がけてください。目と目で通じ合うのみならず、「よく考えて行動する」という意味を理解して活動しましょう。
- ★ メモをとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
- ★ 意識力=意思・意志(瞬間)+気力(持続)です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
- ★ G T Hは、「疑問→探究→発見」という学びの方程式、Gが全ての始まりです。
- ★ 「自己有用感」を高めてください。そのためにあなたはなに挑戦しますか？自分が誰かの役にたつためには、感謝の心と自己肯定感を持つことが大切です！